

資料

1. 調査団員氏名

1-1 基本設計調査

No.	業 務	氏 名	所 属
1	総括	村上 裕道	国際協力事業団 無償資金協力部業務第4課 課長代理
2	技術参与	河本 康秀	水産庁 漁港部漁場整備部整備課 海外水産土木専門官
3	業務主任 / 水産物流通計画	近藤 衛	CRC 海外協力株式会社
4	副主任 / 道路設計	岡崎 邦彦	セントラルコンサルtant株式会社
5	水産施設計画	川向 茂	CRC 海外協力株式会社
6	水産設備機材計画	平岡 脩	CRC 海外協力株式会社
7	橋梁設計	村上 脩二	セントラルコンサルtant株式会社
8	自然条件調査 (測量・地質)	高山 博文	セントラルコンサルtant株式会社
9	自然条件調査 (水文)	岡田 裕	セントラルコンサルtant株式会社
10	施工計画 / 積算	石井 優一	CRC 海外協力株式会社
11	業務調整員	長島 聡	CRC 海外協力株式会社

1-2 基本設計調査概要書説明

No.	業 務	氏 名	所 属
1	総括	村上 裕道	国際協力事業団 無償資金協力部業務第4課 課長代理
2	技術参与	河本 康秀	水産庁 漁港部漁場整備部整備課 海外水産土木専門官
3	業務主任 / 水産物流通計画	近藤 衛	CRC 海外協力株式会社
4	副主任 / 道路設計	岡崎 邦彦	セントラルコンサルト株式会社
5	水産設備機材計画	平岡 脩	CRC 海外協力株式会社

2. 調査行程

2-1 基本設計調査

日順	月日	曜日	日程	宿泊地
1	6月27日	水	成田～ニューヨーク(官側団員2名およびa,b)	ニューヨーク
2	6月28日	木	ニューヨーク～ポートオブスペイン、在トリニダード・トバゴ日本国大使館表敬訪問(官側団員2名およびa,b)	ポートオブスペイン
3	6月29日	金	ポートオブスペイン～グレタ 実施機関表敬(官側団員2名およびa,b)	グレタ
4	6月30日	土	サイト調査 成田～シカゴ～サンファン(c,d,e,f,g,h,i)	グレタ
5	7月1日	日	団内会議 サンファン～グレタ(c,d,e,f,g,h,i)	グレタ
6	7月2日	月	関連機関表敬訪問、水産局および道路局協議	グレタ
7	7月3日	火	協議、サイト調査、現地再委託：魚市場サイト測量(陸上地形)および深浅測量実施	グレタ
8	7月4日	水	協議、ミニッツ署名、サイト調査 潮位計測調査開始(潮位計の設置：連続2週間)	グレタ
9	7月5日	木	グレタ～ポートオブスペイン(官側団員2名) サイト調査	ポートオブスペイン グレタ
10	7月6日	金	在トリニダード・トバゴ日本国大使館報告 ポートオブスペイン～ニューヨーク(官側団員2名) サイト調査(コンサルタント)	ニューヨーク グレタ
11	7月7日	土	ニューヨーク～(官側団員2名) サイト調査継続、漁村水揚地調査(コンサルタント)	機内泊 グレタ
12	7月8日	日	～成田帰国(官側団員2名) サイト調査継続、施設計画検討(コンサルタント)	グレタ
13	7月9日	月	サイト継続調査、資料収集関連協議	グレタ
14	7月10日	火	サイト継続調査、魚市場：建築局を含む施設関連協議 魚市場サイト	グレタ
15	7月11日	水	サイト継続調査 道路関連：道路PIMUとの協議	グレタ
16	7月12日	木	全体協議(水産局、道路PIMU) サイト継続調査、道路Balthazar橋サイト：地質調査(ホーリング準備) 潮流計測#1開始(06:00～連続72時間)	グレタ
17	7月13日	金	サイト継続調査	グレタ
18	7月14日	土	サイト継続調査、魚市場サイト：地質調査準備(陸上)	グレタ
19	7月15日	日	サイト継続調査、魚市場サイト：地質調査(陸上#1) 潮流計測#1終了(～06:00連続72時間)	グレタ
20	7月16日	月	サイト継続調査、魚市場サイト：地質調査(陸上#2)	グレタ
21	7月17日	火	サイト継続調査、魚市場サイト	グレタ
22	7月18日	水	サイト継続調査 潮流計測#2開始(06:00～連続72時間)	グレタ
23	7月19日	木	サイト継続調査	グレタ
24	7月20日	金	サイト継続調査 潮位計測調査終了(連続2週間)	グレタ
25	7月21日	土	サイト継続調査 潮流計測#2終了(～06:00連続72時間)	グレタ
26	7月22日	日	サイト継続調査	グレタ

日順	月日	曜日	日程	宿泊地
27	7月23日	月	全体協議（水産局、道路PIMU）サイト調査 トリニダット・トバゴへ積算資料等収集のため移動(h) 海上ポートリング用のバース到着 水産局協議（魚市場サイト土地関連）	グレタ ポートオブスペイン
28	7月24日	火	グレタ～サンファン～シカゴ(c,d,e,g) サイト調査、魚市場サイト：地質調査（海上）準備作業 水産局協議（資料収集、魚市場サイト土地関連ほか） グレタ～ポートオブスペイン(f) 自然条件調査打合せ	グレタ ポートオブスペイン シカゴ
29	7月25日	水	シカゴ～(c,d,e,g) サイト調査、魚市場サイト：地質調査（海上#1） 水産局協議（資料収集、魚市場サイト土地関連ほか） ポートオブスペイン～グレタ(f)	グレタ ポートオブスペイン 機内泊
30	7月26日	木	～成田(c,d,e,g) サイト調査、魚市場サイト：地質調査（海上#2）	グレタ ポートオブスペイン
31	7月27日	金	サイト調査、水産局協議 （資料収集、魚市場サイト土地関連ほか）	グレタ ポートオブスペイン
32	7月28日	土	ポートオブスペイン～ニューヨーク(h) 魚市場サイト：地質調査（海上#3） 道路PIMUとのサイトでの協議（私有地等の関連確認）	グレタ ニューヨーク
33	7月29日	日	ニューヨーク～(h) サイト調査、資料整理	グレタ 機内泊
34	7月30日	月	～成田(h) 水産局協議（まとめ）サイト調査、資料収集 道路：地質調査（Balthazar橋#1） グレタ～ポートオブスペイン(a)	グレタ ポートオブスペイン
35	7月31日	火	在トリニダット・トバゴ日本国大使館報告(a) サイト調査、資料収集 道路：地質調査（Balthazar橋#1）	グレタ ポートオブスペイン
36	8月1日	水	ポートオブスペイン～ニューヨーク(a) 道路：地質調査（Balthazar橋#1） サイト調査、資料収集	グレタ ニューヨーク
37	8月2日	木	ニューヨーク～(a) 道路：地質調査移動準備（Balthazar橋#1） サイト調査、資料収集	グレタ 機内泊
38	8月3日	金	～成田(a) 道路：地質調査（Balthazar橋#1） サイト調査、資料収集	グレタ
39	8月4日	土	道路：地質調査（Balthazar橋#1） サイト調査、資料収集	グレタ
40	8月5日	日	道路：地質調査（Balthazar橋#1） サイト調査、資料収集	グレタ
41	8月6日	月	道路：地質調査（Balthazar橋#1） サイト調査、資料収集 グレタ～サンファン～シカゴ(i)	グレタ シカゴ
42	8月7日	火	シカゴ～(i) グレタ～サンファン～シカゴ(b) 道路：自然条件調査協議	グレタ 機内泊 シカゴ

日順	月日	曜日	日程	宿泊地
43	8月8日	水	～成田(i) シカゴ～(b) 道路：自然条件調査協議	グレタ 機内泊
44	8月9日	木	～成田(b)	グレタ
45	8月10日	金	グレタ～ポトオフスパン(f) 道路：自然条件調査協議	ポトオフスパン
46	8月11日	土	ポトオフスパン～グレタ(f)	グレタ
47	8月12日	日	資料整理	グレタ
48	8月13日	月	自然条件調査関連打合せ、道路：PIMUとの協議	グレタ
49	8月14日	火	グレタ～サンフランシスコ(f)	シカゴ
50	8月15日	水	シカゴ～(f)	機内泊
51	8月16日	木	～成田(f)	

コンサルタント

- a:業務主任/水産物流通計画、b:副主任/道路設計、c:水産施設計画、d:水産設備機材計画
e:橋梁設計、f:自然条件調査(測量・地質)、g:自然条件調査(水文)、h:施工計画/積算
i:業務調整員

2-2 基本設計調査概要書説明

日順	月日	曜日	日程	宿泊地
1	10月25日	木	官団員：成田～バンクーバー～トロント コンサルタント：成田～ニューヨーク	トロント ニューヨーク
2	10月26日	金	官団員：トロント～ポトオフスパン コンサルタント：ニューヨーク～ポトオフスパン 在トリニダードトバゴ日本国大使館表敬	ポトオフスパン
3	10月27日	土	官団員、コンサルタント：ポトオフスパン～グレタ	グレタ
4	10月28日	日	団内会議	グレタ
5	10月29日	月	表敬訪問 関係部署との協議(水産局・PIMU)	グレタ
6	10月30日	火	関係部署との協議(水産局・PIMU)	グレタ
7	10月31日	水	関係部署との協議(水産局・PIMU)	グレタ
8	11月1日	木	ミニッツ署名 グレタ～ポトオフスパン	ポトオフスパン
9	11月2日	金	在トリニダードトバゴ日本国大使館報告 官団員：ポトオフスパン～トロント～バンクーバー コンサルタント：ポトオフスパン～ニューヨーク	バンクーバー ニューヨーク
10	11月3日	土	官団員：バンクーバー～ コンサルタント：ニューヨーク～	機中泊
11	11月4日	日	～成田	

3. 関係者（面会者）リスト

3-1 基本設計調査

所属機関名・役職名	氏名
Ministry of Agriculture, Lands, Forestry and Fisheries	
Minister	Ms. Hon. Claris Charls
Permanent Secretary	Ms. Beryl Isaac
Chief Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. James Finlay
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Johnson St. Louis
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Moran Mitchell
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Francis Calliste
Chief Forestry Officer, Forestry Division	Mr. Alan Joseph
JICA 専門家	有馬 新七氏
Ministry of Works, Communications and Public Utilities	
Minister	Mr. Hon. Gregory Bowen
Permanent Secretary	Mr. Michael Pierre
Head, Project Implementation Management Unit	Mr. John St. Louis
Chief Road Engineer, Road Division	Mr. Joseph Gilbert
Physical Planning Division	
Architect	Mr. Cecil Frederick
Physical Planner	Ms. Narika Morain
Grenville Fisheries Center	
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Jerry St. Louis

3-2 基本設計調査概要書説明

所属機関名・役職名	氏名
Ministry of Agriculture, Lands, Forestry and Fisheries	
Minister	Ms. Hon. Claris Charls
Permanent Secretary	Ms. Beryl Isaac
Chief Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. James Finlay
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Johnson St. Louis
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Moran Mitchell
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Francis Calliste
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Justine Rennie
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Roland A. Baldeo
JICA 専門家	有馬 新七氏
Ministry of Works, Communications and Public Utilities	
Minister	Mr. Hon. Gregory Bowen
Permanent Secretary	Mr. Michael Pierre
Head, Project Implementation Management Unit	Mr. John St. Louis
Physical Planning Division	
Architect	Mr. Cecil Frederick
Physical Planner	Ms. Narika Morain
Grenville Fisheries Center	
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Jerry St. Louis

4. 当該国の社会経済状況(国別基本情報抜粋)

	グレナダ
	Grenada

一般指標				
政体	立憲君主制	*1	首都	セントジョージズ(St.George's) *2
元首	英国女王エリザベス2世	*1,3	主要都市名	*3
独立年月日	1974年2月7日	*3,4	労働力総計	千人 (年) *6
主要民族/部族名	アフリカ系84%、混血11%	*1,3	義務教育年数	11年間 (年) *13
主要言語	英語	*1,3	初等教育就学率	% (年) *6
宗教	カトリック、英国国教、プロテスタント	*1,3	中等教育就学率	% (年) *6
国連加盟年	1974年9月17日	*12	成人非識字率	% (年) *13
世銀加盟年	1975年8月27日	*7	人口密度	人/km2 (年) *6
IMF加盟年	1975年8月27日	*7	人口増加率	% (年) *6
国土面積	0.34 千km2	*1,6	平均寿命	平均 男 女 *10
総人口	97千人 (1999年)	*6	5歳児未満死亡率	(年) *6
			カロリー供給量	2,768.0 cal/日/人 (1997年) *10

経済指標				
通貨単位	東カリブ・ドル	*3	貿易量	(1996年)
為替レート	1 US \$ = 2.70 (2001年12月)	*8	商品輸出	24.93 百万ドル *15
会計年度		*6	商品輸入	-147.5 百万ドル *15
国家予算	(1995年)		輸入カバー率	1.8(月) (1999年) *14
歳入総額	205 百万東カリブ・ドル	*9	主要輸出品目	ココア、魚類、ナツメグ、バナナ、果物 *1
歳出総額	209.69 百万東カリブ・ドル	*9	主要輸入品目	食料品、機械・輸送機器、化学製品、製造 *1
総合収支	0.26 百万ドル (1996年)	*15	日本への輸出	0.1 百万ドル (2000年) *16
ODA受取額	10.3 百万ドル (1999年)	*18	日本からの輸入	7.2 百万ドル (2000年) *16
国内総生産(GDP)	百万ドル (年)	*6		
一人当たりのGNI	3,440.0 ドル (1999年)	*6	総国際準備	百万ドル (年) *6
分野別GDP	農業 8.1 % (1999年)	*6	対外債務残高	151.5 百万ドル (1999年) *6
	鉱工業 % (年)	*6	対外債務返済率(DSR)	% (1999年) *6
	サービス業 % (年)	*6	インフレ率	% *6
産業別雇用	農業 男 % 女 % (年)	*6	(消費者価格物価上昇率)	(年)
	鉱工業 % % (年)	*6		
	サービス業 % % (年)	*6	国家開発計画	
実質GDP成長率	% (年)	*6		*11

気象	(年～年平均)												*4,5	
	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計
降水量														mm
平均気温														℃

- *1 各国概況(外務省)
- *2 世界の国々一覧表(外務省)
- *3 世界年鑑2000(共同通信社)
- *4 最新世界各国要覧10訂版(東京書籍)
- *5 理科年表2000(国立天文台編)
- *6 World Development Indicators 2001(WB)
- *7 BRD Membership List(WB)
- IMF Members' Financial Data by Country(IMF)
- *8 Universal Currency Converter

- *9 Government Finance Statistics Yearbook 1999(IMF)
 - *10 Human Development Report 2000, 2001(UNDP)
 - *11 Country Profile(EIU), 外務省資料等
 - *12 United Nations Member States
 - *13 Statistical Yearbook 1999(UNESCO)
 - *14 Global Development Finance 2001(WB)
 - *15 International Financial Statistics Yearbook 2000(IMF)
 - *16 世界各国経済情報ファイル2001(世界経済情報サービス)
- 注: 商品輸入については複式簿記の計上方式を採用しているため
支払い額はマイナス表記になる

	グレナダ
	Grenada

項目	年度	1995	1996	1997	1998	1999
技術協力		0.22	0.71	1.63	0.84	0.37
無償資金協力		5.02		0.54	6.05	3.64
有償資金協力						
総額		5.24	0.71	2.17	6.89	4.01

項目	暦年	1995	1996	1997	1998	1999
技術協力		0.21	0.36	1.17	1.02	0.52
無償資金協力		3.18	2.97	1.53		
有償資金協力						
総額		3.38	3.33	2.70	1.02	1.49

	贈与 (1) (無償資金協力・ 技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金 及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)
二国間援助 (主要供与国)	2.3	0.1	2.4	-11.5	-9.1
1. Japan	1.5	0.0	1.5	0.0	1.5
2. United Kingdom	0.5	0.0	0.5	-5.5	-5.0
3. France	0.1	0.1	0.2	-5.7	-5.5
4. Canada	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1
多国間援助 (主要援助機関)	1.2	1.8	3.0	4.4	7.4
1. EC			1.5	0.0	1.5
2. IDA			1.3	0.0	1.3
その他			4.9	0.0	4.9
合計	3.5	6.8	10.3	-7.1	3.2

技術協力：外務省
無償：
協力隊：

*17 我が国の政府開発援助2000(国際協力推進協会)

*18 International Development Statistics (CD-ROM) 2001 OECD

*19 JICA資料

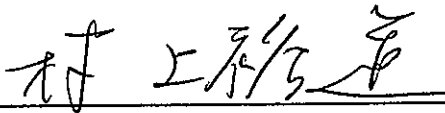
MINUTES OF DISCUSSIONS
ON
THE BASIC DESIGN STUDY
ON THE PROJECT FOR
IMPROVEMENT OF INFRASTRUCTURE
TO ENHANCE FISH MARKETING FOR GRENVILLE
IN
GRENADA

Based on the results of the Preparatory Study, the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on Improvement of Infrastructure to Enhance Fish Marketing for Grenville (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Grenada the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Hiromichi MURAKAMI, Fourth Project Management Division, Grant Aid Management Department, Japan International Cooperation Agency, and is scheduled to stay in the country from 29th June to 7th August 2001.

The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Grenada and conducted a field survey at the study area. In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

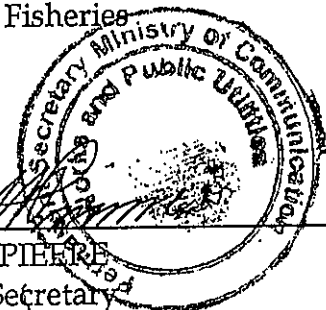
St. George's, 4th July 2001



Hiromichi MURAKAMI
Leader
Basic Design Study Team
Japan International Cooperation Agency



Ms. Betty ISAACS
Permanent Secretary
Ministry of Agriculture, Lands,
Forestry and Fisheries



Mr. Michael PIERRE
Permanent Secretary
Ministry of Works, Communications
and Public Utilities

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to construct a fish market facility including fish landing jetty in Grenville and to improve the Grand Etang Road between St. George's and Grenville in order to promote fishing activities on the East Coast of the Grenada Island.

2. Project Sites

The sites of the Project are Grenville Fishing Village and the Grand Etang Road, as shown in ANNEX-1 A and 1 B.

3. Responsible and Implementing Agency

3-1. The Responsible Agency is Ministry of Agriculture, Lands, Forestry and Fisheries.

3-2. The Implementing Agency for a fish market facility is the Fisheries Division, Ministry of Agriculture, Lands, Forestry and Fisheries.

3-3. The Implementing Agency for the Grand Etang Road is the Project Implementation Management Unit (PIMU) , Ministry of Works, Communications and Public Utilities.

4. Items Requested by the Government of Grenada

After discussions with the Team, the items described in ANNEX-2 were finally requested by the Grenadian side. JICA will assess the appropriateness of the request and will recommend to the Government of Japan for approval.

5. Japan's Grant Aid Scheme

The Grenadian side has understood the Japan's Grant Aid scheme and the necessary measures to be taken by the Government of Grenada as explained by the Team and described in "ANNEX-3" and "ANNEX-4" of "Minutes of Discussions" on the Preparatory Study of the Project signed by both parties on 30th March 2000.

6. Schedule of the Study

6-1. The consultants will proceed to further studies in Grenada until 7th August.

- 6-2. JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents around the end of October 2001.
- 6-3. In case that the contents of the report are accepted in principle by the Government of Grenada, JICA will complete the final report and send it to the Government of Grenada by January 2002.

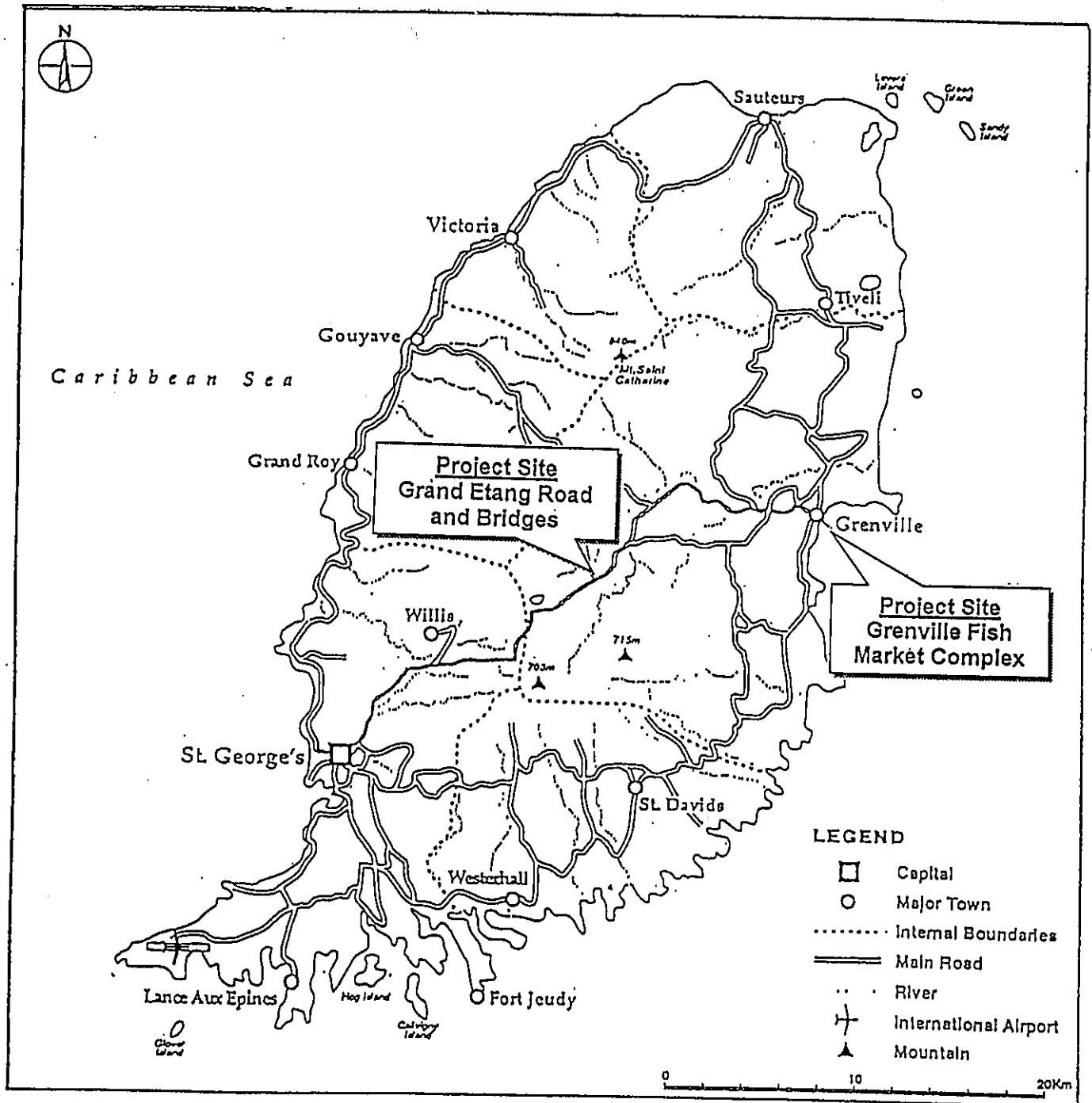
7. Other Relevant Issues

- 7-1. The Team explained that the components and the scale of the Project should be concentrated in accordance with the priority and the reality investigated through the Basic Design Study under budgetary constraints of the Government of Japan.
- 7-2. The Grenadian side explained the present situation of securing the land for the Project to be under way and promised to take necessary measures for the acquisition of the land and for the relocation of the buildings and other structures by the end of the Basic Design stage.
- 7-3. The Grenadian side agreed that the Government of Grenada should be responsible for the management, administration, financial and personnel matters which are not covered by Japan's Grant Aid for the Project.
- 7-4. The Grenadian side explained that the Environmental Impact Assessment (hereinafter referred to as "EIA") might not be necessary for the Project. However, in case the Government of Grenada finds it necessary to conduct EIA, the Government of Grenada agrees to conduct such EIA so as to facilitate timely implementation of the Project.

73

HR

ANNEX-1A PROJECT SITE

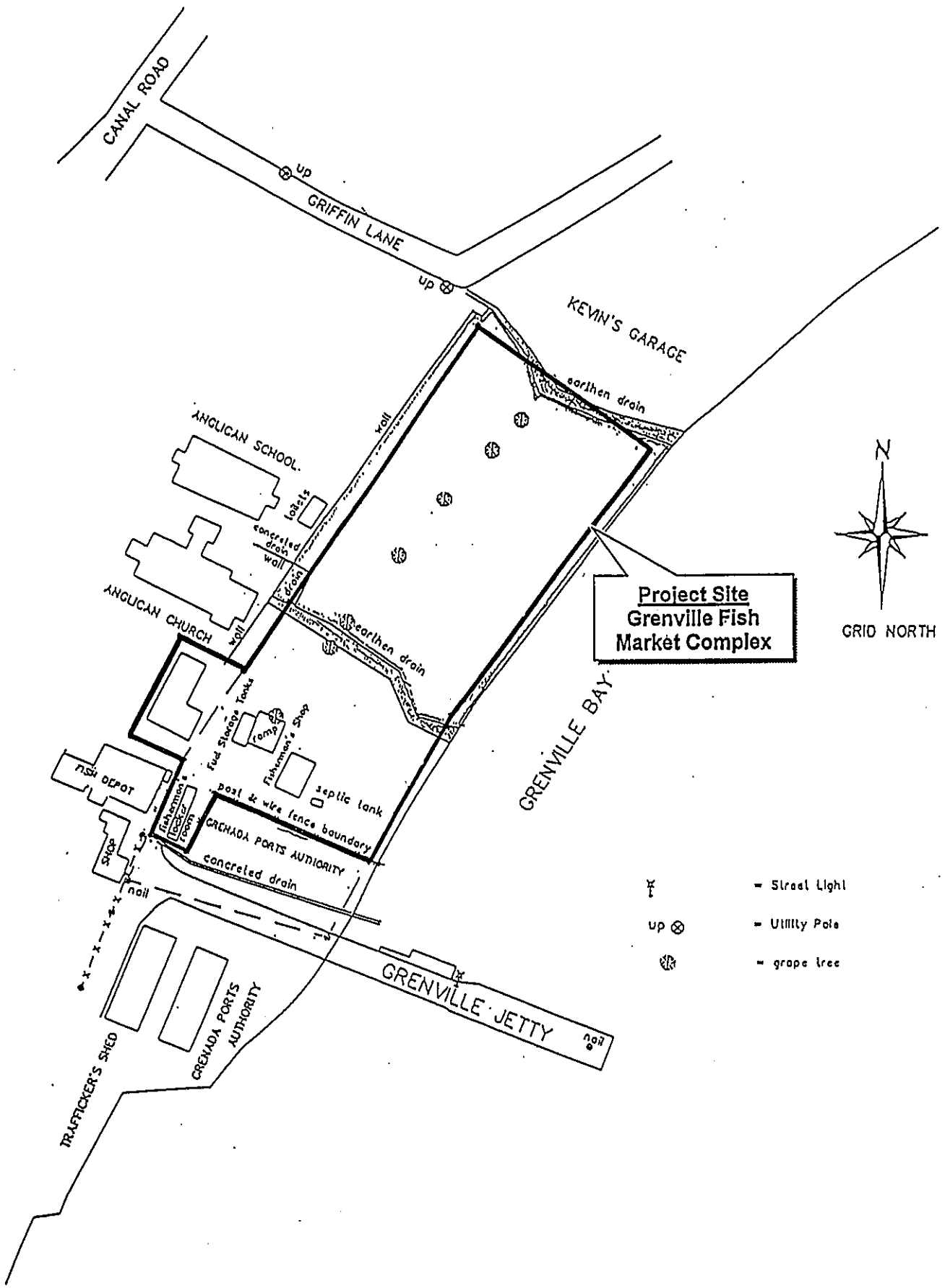


76

Handwritten signature or initials.

Handwritten initials.

ANNEX-1B. PROJECT SITE FOR GRENVILLE FISH MARKET COMPLEX



**Project Site
Grenville Fish
Market Complex**

- T - Street Light
- up ⊗ - Utility Pole
- ⊗ - grape tree

17

JJP

BA

ANNEX-2

ITEMS REQUESTED BY THE GOVERNMENT OF GRENADA

1. Fish Market in Grenville

- (1) Jetty for fishing boats
- (2) Shore protection works and construction of drainage gutter
- (3) Fish market building, etc
 - a) fish retailing counters
 - b) ice making plant with ice storage bin
 - c) cold storage unit
 - d) store room
 - e) fish processing room
 - f) fish handling shed
 - g) sanitary rooms
 - h) workshop and fishing boat ramp (slipway)
 - i) water tank
 - j) sewage treatment unit
 - k) administration office
 - l) fishermen's locker house
 - m) antenna for radio (VHF and SSB)
- (4) External facilities
 - a) parking lots and access spaces
 - b) external lights
- (5) Equipment
 - 1) seawater pump
 - 2) pushcarts
 - 3) insulated boxes and fish boxes
 - 4) weighing scales (balance type, platform type)
 - 5) radio sets (VHF and SSB)
 - 6) repair and maintenance tools for O.B.Motors and I.B.Engines

2. Grand Etang Road

- (1) Improvements to acceptable design standard in Section I and III, and mountainous curve section in Section II to reasonable geometric standards;
- (2) Asphalt concrete overlay, patching or reconstruction of the existing pavement structure in Section I, II and III;
- (3) Improvement of the drainage system in all Sections of I, II and III;
- (4) Rehabilitation or reconstruction of 4 bridges (St. Margaret Bridge, Birch Grove Bridge, Balthazar Bridge and St. Cyr Bridge);
- (5) Slope protection work/measures at slope failure section;
- (6) Installation of traffic safety devices (convex mirrors, traffic sign, barricades, etc.)

(78)

Handwritten signature

Handwritten initials

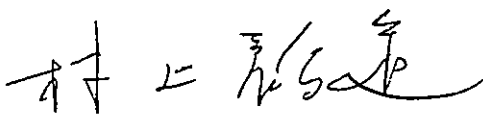
MINUTES OF DISCUSSIONS
ON
THE BASIC DESIGN STUDY
ON
THE PROJECT FOR
IMPROVEMENT OF FISH MARKETING FOR GRENVILLE
IN
GRENADA
(CONSULTATION ON THE DRAFT REPORT)

In July 2001, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched the Basic Design Study Team on the Project for Improvement of Fish Marketing for Grenville (hereinafter referred to as "the Project") to Grenada. Through discussions, site surveys, and technical examination of the results in Japan, JICA has prepared the draft report of the study.

In order to explain and to consult Grenadian side on the components of the draft report, JICA sent to Grenada the Draft Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Hiromichi MURAKAMI, the Fourth Project Management Division, Grant Aid Management Department, JICA, from 27th October to 1st November 2001.

As a result of discussions, both sides have confirmed the main items described on the attached sheets.

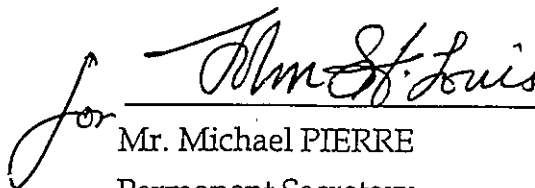
St. George's, 31st October 2001



Hiromichi MURAKAMI
Leader
Draft Report Explanation Team
Japan International Cooperation Agency



Ms. Beryl ISAAC
Permanent Secretary
Ministry of Agriculture, Lands,
Forestry and Fisheries



Mr. Michael PIERRE
Permanent Secretary
Ministry of Works,
Communication and Public Utilities

ATTACHMENT

1. Components of the draft report

The Government of Grenada agreed and accepted in principle the components of the draft report explained by the Team.

2. Japan's Grant Aid System

The Government of Grenada understands the Japan's Grant Aid Scheme as explained by the Team and will take the necessary measures described in Annex-3 and Annex-4 of the "Minutes of Discussions" signed by both sides on 30th March 2000.

3. Schedule of the Study

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed items and send it to the Government of Grenada around March 2002.

4. Other Relevant Issues

- 4-1. The Grenadian side will secure sufficient budget and personnel necessary for implementation of the Project and for operation/maintenance of the equipment and facilities provided by the Project.
- 4-2. The Grenadian side shall secure the land for fish market and facilities, roads, bridges, temporary offices and storage yard, take responsibility for removal of all obstacles, if necessary, and clear sites before the commencement of construction.
- 4-3. The Grenadian side gives their promise that they should complete regular procedures for expropriating the land for fish market, road and bridges by the end of March in 2002 and report their progress to the Japanese Embassy in Trinidad and Tobago every month.
- 4-4. Both sides agreed that following utilities should be temporarily removed and reinstalled by Grenadian side in case they impede construction work by Japanese side.
 - i) Water lines
 - ii) Power distribution lines
 - iii) Telecommunication lines



- 4-5. The Team explained it necessary for the Grenadian side to demolish existing Balthazar Bridge after completion of the Project due to technical reasons on structural stability of the new bridge. The Grenadian side understood above mentioned necessity.
- 4-6. The Grenadian side requested that a solid fence on the boundary between the fish market and the neighboring church and school should be exceptionally included in the scope of construction by Japanese side for smooth implementation of the Project.
- 4-7. Both sides confirmed the name of the Project to be changed from "Improvement of Infrastructure to Enhance Fish Marketing for Grenville" to "Improvement of Fish Marketing for Grenville".



6. 事前評価表

事業事前評価表（無償資金協力）

1. 協力対象事業名
グレナダ グレンヴィル水産物流通改善計画
2. 我が国が援助することの必要性・妥当性
<p>(1)人口約 10 万人という国家規模のため、技術協力及び水産無償資金協力を中心に行っている。技術協力としては、1977 年度より農林水産業、運輸・交通などの分野における研修員受入れを行っているほか、水産関係の専門家派遣等の実績がある。無償資金協力に関しては、漁業開発計画、漁業施設建設計画等水産分野に限定して協力を実施してきているほか、1997 年 10 月からは東カリブ地域で初の草の根無償を実施することとなった。また、1996 年度より初の開発調査である「道路整備計画調査」を実施した。</p> <p>(2)グレナダ政府は、1994 年に中期経済戦略(Mid-term Economic Strategic Paper)を発表し、健全な経済成長を達成するため、貧困削減、失業率減少、国民の福祉改善と生活向上等を主な内容とする国家開発政策を継続的に推進してきている。この戦略における水産分野の基本政策には、国家経済への貢献度拡大をはじめ、水産物の国内需要充足、現金収入増加、雇用拡大、国民の商業漁業への参加促進などを掲げている。また、国家の基幹産業である水産業などの振興促進、地方経済の振興促進には、効率的な道路整備事業の実施が重要かつ不可欠であるとしている。同国政府は、これらの基本政策に基づき、漁業資源の持続的かつ効果的利用を基軸とし、漁業者の生活に密着したより現実的な漁業振興プロジェクトの実施促進を図るべく鋭意努力している。</p> <p>(3)東海岸のグレンヴィルは、同国最大の水揚地であり若い漁業後継者も多く恵まれた状況にあるが、東海岸の漁獲物の多くが有効に流通するためには、最大の消費市場である首都圏（西海岸）へのアクセスが改善される必要がある。従って、グレンヴィルを中心とする同島東海岸における水産物の水揚げ・流通施設の整備のみならず、西海岸と東海岸をつなぐグランドエタン道路の早急な改修による市場アクセスの向上が、かかる上位目標を達成していく上で重要かつ緊急な課題となっている。</p>
3. 協力対象事業の目的（プロジェクト目標）
グレンヴィル魚市場等水産施設の建設、および首都圏とグレンヴィルを結ぶグランドエタン道路・橋梁の改修を通じ、西海岸に比べ開発が遅れている東岸のグレンヴィルを基点とする水産物流通の整備改善を図ることを目的とする。
4. 協力対象事業の内容
(1) 対象地域 グレンヴィル、及びグランドエタン道路周辺の東西地域を中心としたグレナダ全域
(2) アウトプット グレンヴィル魚市場等水産施設の整備、及び首都とを結ぶグランドエタン道路の整備改修

(3) インプット

1) 施設

(ア) 水産施設： 水揚棧橋、 魚市場施設；魚市場建物（小売区画、製氷・貯氷設備ほか）、ワークショップ、漁民ロッカー、 外構施設；駐車場及び構内道路、照明設備

(イ) 道路関係： 道路改良：ヘアピンカーブ部（延長約 380m）、ヴェンドーム橋取付け道路（延長約 104m）、パーチグローブ橋取付け道路（延長 86m）、バルタザール橋取付け道路（延長約 194m） 橋梁改修：パーチグローブ橋の架け替え（橋長 31m）、バルタザール橋の架け替え（橋長 41m）、セントシルグレートリバー橋の補修

2) 機材： 海水ポンプ、 手押し車、 保冷箱・魚箱、 計量秤、 無線装置、 修理工具等

(4) 総事業費

概算事業費 14.04 億円（日本側 14.02 億円、グレナダ側 0.02 億円）

(5) スケジュール

詳細設計期間を含め約 26 ヶ月を予定。

(6) 実施体制

責任機関：農業国土林業水産省、

実施機関：同省水産局（水産）及び公共事業省 PIMU（プロジェクト実施監理部；道路）

5. プロジェクトの成果

(1) プロジェクトにて裨益をうける対象の範囲及び規模

直接裨益人口；グレンヴィル地区の漁業者、魚小売商・同流通業者、魚市場を利用する地域住民（グレンヴィルを中心とするグレナダ島東岸の 3 州）約 4 万人
間接裨益人口；グレナダ総人口約 10 万人

(2) 事業の目的（プロジェクト目標）を示す成果指標

成果指標	2001 年（実施前）	2009 年（実施後）
1) グレンヴィル魚市場での魚卸小売における施氷率	0%	100%
2) グランドエタン道路の交通量	1,700 台/日	2,100 台/日

注：交通量は、バルタザール橋の数値を示す。

6. 外部要因リスク

(1) グレナダ政府が魚市場施設、水揚棧橋、漁民ロッカーの管理運営体制の確立と適正な要員配置を行なうこと。

(2) グレナダ政府が施設の維持管理、機材の更新及び道路・橋梁の維持管理のための予算確保を行なうこと。

7. 今後の評価計画

(1) 事後評価に用いる成果指標

- 1) グレンヴィル魚市場における施氷率
- 2) グランドエタン道路の交通量

(2) 評価のタイミング

終了後、適切な時期に実施予定

7. 参考資料/入手資料リスト

資料	資料名称	発行元	発行年月	備考
1	National summary of registered fishermen by landing sites / location	Fisheries Division		
2	Summary of registered fishing vessels: Grenada	Fisheries Division		
3	Monthly production for the year 1999 (Grenville)	Fisheries Division	2000	
4	List of registered vessels in St. Andrews	Fisheries Division		
5	List of registered fishermen in St. Andrews	Fisheries Division		
6	National summary of fish exports: Grenada (1994-1999)	Fisheries Division	2000	
7	National summary of fish exports Grenada : 1987-1999	Fisheries Division	2000	
8	Monthly food production 1989-1998	-	1999	
9	Annual production by location	Fisheries Division	1989-1998	
10	List of registered fishermen in Grenada	Fisheries Division		
11	Historical fish production data –Grenada (Value in ECS)	Fisheries Division		
12	National summary of fish exports, Grenada-2000	Fisheries Division	2001	
13	National summary of total fish catch, Grenada-2000 (Quantity in Pounds, Value in ECS)	Fisheries Division	2001	
14	National summary of total fish catch, Grenada: 1999 (Quantity in Lbs and Value in ECS)	Fisheries Division	2000	
15	2001 Budget Speech	Government Printing Office	2001	
16	Laws of Grenada LABOUR CODE	Government Printing Office		
17	Gross domestic product by economic activity, at factor cost in current prices (ECS million)	-		
18	December 2000 Economic and Financial Review	Eastern Caribbean Central Bank	2001	
19	Estimates of Revenue and Expenditure 2001	Ministry of Finance	2001	
20	Grenada Annual Abstract of Statistics 1996	CSO, Ministry of Finance	1997	
21	Grenada MTESP 2000-2002	Department of Economic affairs Ministry of Finance	ESP (Mid term)	

資料	資料名称	発行元	発行年月	備考
22	Economic and Social Review 2000	CSO	2001	
23	Import of fish and fish products in 1998	CSO	1999	
24	Import of fish and fish products in 1999	CSO	2000	
25	Import of fish and fish products in 2000	CSO	2001	
26	Import of fish and fish products in 2001	CSO	2001	
27	National Summary of total fish catch, Grenada: 1999	Fisheries Division	2000	
28	National Summary of total fish catch, Grenada: 2000	Fisheries Division	2001	
29	National Summary of total fish catch, Grenada: 2000	Fisheries Division	2001	
30	Grenville 2000	Fisheries Division	2001	
31	Daily landings for February 1999	Fisheries Division	2000	
32	Daily landing for March 1999	Fisheries Division	2000	
33	Financial statement 30 th June 1998	GCFL	1999	
34	Financial statement 30 th June 2000	GCFL	2001	
35	Caribbean Uniform Building Code: Part 1: Administration and Enforcement	Caribbean Community Secretariat	1985	
36	Caribbean Uniform Building Code: Part 2: Section 1 Structural Design Requirements Dead Load and Gravity Live Load	Caribbean Community Secretariat	1985	
37	Caribbean Uniform Building Code: Part 2: Section 7A Structural Design Requirements Structural Steel / Limit States Design	Caribbean Community Secretariat	1985	
38	Caribbean Uniform Building Code: Part 2: Section 6 Structural Design Requirements Reinforce and Prestressed Concrete	Caribbean Community Secretariat	1985	
39	Caribbean Uniform Building Code: Part 2: Section 7C Structural Design Requirements Structural Steel / Commentary	Caribbean Community Secretariat	1985	
40	Caribbean Uniform Building Code: Part 2: Section 8 Structural Design Requirements Structural Timber	Caribbean Community Secretariat	1985	
41	Caribbean Uniform Building Code: Part 2 : Section 2 Structural Design Requirements Wind Load	Caribbean Community Secretariat	1989	
42	Caribbean Uniform Building Code: Part 2: Section 4 Structural Design Requirements Block Masonry	Caribbean Community Secretariat	1985	

資料	資料名称	発行元	発行年月	備考
43	Caribbean Uniform Building Code: Part 3: Occupancy, Fire Safety and Public Health Requirements	Caribbean Community Secretariat	1985	
44	Caribbean Uniform Building Code: Part 2: Section 7B Structural Design Requirements Structural Steel / Working Stress Design	Caribbean Community Secretariat	1985	